

～4人の議員が登壇し、活発な議論を展開～



町政を問う

一般質問

12月定例会

議員	質問事項	ページ
佐藤 定男	町民に予算をわかりやすくまとめた冊子を配布しては	7
渡辺 勝弘	川内新割地区の冠水被害を最小限に抑えるための対策は	8
浅野 富男	各種団体への財政的支援の考え方は	9
	紙おむつ支給事業を使いやすい制度に	
松浦 和子	人口増につなげるための企業誘致の考え方は	10

質問、答弁は要約して掲載しています。会議録全文は、町議会ホームページに掲載予定です。[<http://www.town.kunimi.fukushima.jp/groups/gikai/>]

国見町議会ホームページ → 会議録検索 → 会議録検索システム → 会議録検索システムへ

一般質問とは、議員が町政全般にわたり執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

Q 町民に予算をわかりやすくまとめた冊子を配布しては

A 「広報くにみ」の予算記事を別冊にして対応したい



佐藤定男議員

問 町政はすべて予算に基づいて執行されている。しかしこの予算を町民は果たしてどの程度理解しているのか、専門用語もあり、わかりにくいと感じているのではないかと思う。

予算の内容を町民に周知させる手段は「広

報くにみ」の他に何かあるか。

総務課長 町の広報紙のほかに、ホームページを活用している。さらに、町長が各種会議で必要に応じ内容を説明している。

問

議会報告懇談会においても財政健全化判断比率や借金額などの質問があった。町としては町民が予算について十分に理解していると思うか。

総務課長

広報紙で毎年4ページを使い、内容をわかりやすく丁寧に記載している。また、ホームページでも予算のポイントについて、編成の基本的な考え方や主な事業、各会計の予算の概要などを説明も加えながら掲載している。町民の皆様にも一定の理解は得られているものと考えている。

問

北海道二セコ町や福島県飯館村などでは、予算書の内容をわかりやすくまとめた冊子を作成し、各家庭に配布して好評を得ている。二セコ町では、予算は本来町民のものであり、わかりやすく説明する責務があるとの考えから冊子を作成したと聞いた。

飯館村では、平成29年度版は中学生にも配布し関心を高めている。国見町でもわかりや



議会報告懇談会でも予算への質問がたくさん出されます

現在検討中だが、来年度は広報紙の予算部分だけを取り出してわかりやすく別冊にしたいと考えている。また、5月には、町民向けの予算の説明会を開催するよう調整して

すい予算書の冊子を作成し配布してはどうかと考えるが、町の所見を伺う。

町長

予算はまさに町民のものであると考えている。町予算の内容を知ってもらうことは、町政の課題の周知、行政の説明責任の上で重要なことだと思う。私自身が予算内容をわかりやすくまとめたものを使い、町内会長連絡協議会などの各種会議で説明している。

問

予算審議の内
部資料として「個別の主要施策の概要」が作成されている。これを見ると事業費用、財源、事業内容がひと目でわかるようになってきている。大変な労作であり、基礎データは既にできている。

これを生かして編集すれば、それほど難しい作業とは思わないのが所見を伺う。

総務課長

冊子を別に作るようになるのと相應の費用もかかる。町長の答弁にあったように、広報紙に予算のダイジェスト版を差し込んで理解を深めるようにしていきたい。